

# けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム (Keihanna Public road experimental Platform) K-PeP

自動車が生きて約100年、車社会の到来とともに馬車や人力車の時代から生活は一変、移動の快適さや時間の観点で、自動車は人類に大きく貢献しました。一方では、エネルギー消費、交通事故、環境汚染など社会的費用が増大しつつあります。AIをはじめとした自動運転技術の進化に合わせ、モビリティ社会が大きく変化しようとする現在、より良い未来のモビリティ社会を実現すべく、世界に先駆けた研究開発の加速に向け、K-PePの意義があると考えています。

**K-PePはオープンで誰でも利用でき、  
自社に必要な研究・開発を自由に行えるプラットフォームです**

## 施設の共同利用による研究開発コストの低減



構内テストコース



共同実験室



路上設備

## 警察・行政の支援を得て素早い対応が可能



## 住民協力による実証・評価が可能



あなたの声を研究開発に生かそう

Club けいはんな



## 優れた道路環境と立地施設の協力



## K-PePご利用分担金について

- ・基本分担金 10万円 / 年間
- ・設備設置・変更 (5万円～)
- ・住民周知 (5万円～)
- ・各種許認可 (5万円～)
- ・Clubけいはんな利用 (5万円～)
- ・その他

お問い合わせは



公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

RDMM 支援センター

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1丁目7

けいはんなプラザラボ棟3F

TEL:0774-98-2230 (代表)

FAX:0774-98-2202

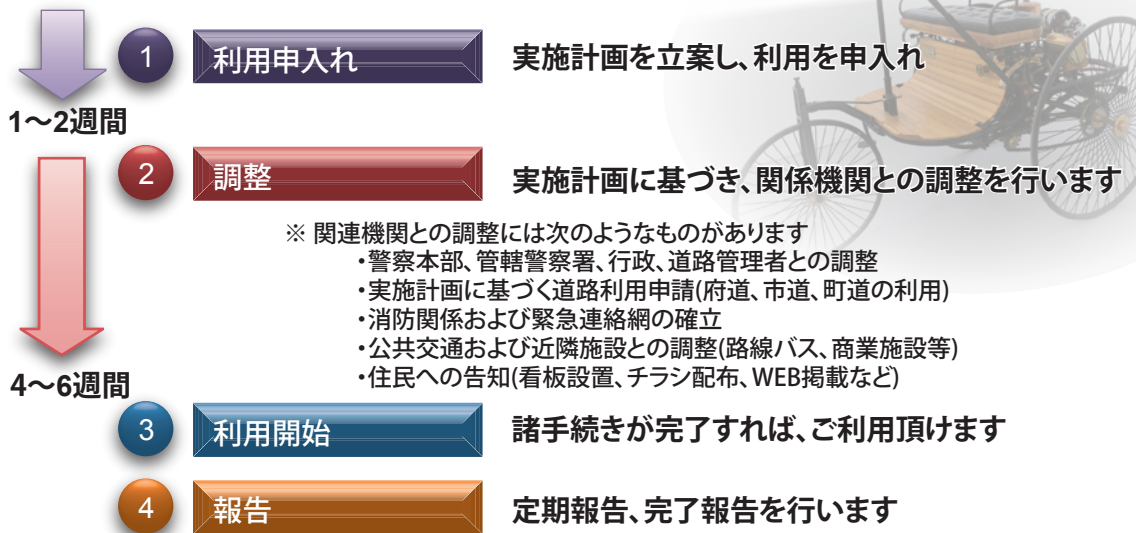
Email:rdmm@kri.or.jp

URL:www.kri.or.jp/rdmm/





## K-PePご利用の流れ



## K-PePでご利用可能な施設、設備

★関連機関との調整により決められた所定の公道での走行実験の他、以下の施設や設備の利用が可能です



KICK内テストコース 全長:約800m  
2車線道路、1車線道路、横断歩道、模擬交差点、  
模擬停留所あり、道路標識設置可能、  
カラーコーン利用可、駐車スペースあり



KICK内共同実験室 約62m<sup>2</sup>  
設備:デスク、ミーティングデスク、白板、  
プロジェクター、プリンター、テレビモニター、  
WiFi使用可能



## K-PePご利用に係る分担金

- 基本分担金 : 10万円/年間(年度毎に納入、実費別)
- 設備設置・変更 : 設置する設備に応じて
- 住民周知 : 周知内容、デザイン、チラシ作成、ポスティングなど
- 各種許可 : 申請書類作成、申請手数料、申請代行など
- Clubけいはんな利用 : アンケート、実証実験、プロト評価が可能(別途利用規定による)
- その他 : 入退出カード発行など

## K-PePご利用資格

- けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム会員であること
- ※コンソーシアム入会費・会費は無料
- ※コンソーシアム入会に際しては、入会審査がございます

## けいはんな学研都市での実証実験のメリット

- 共同利用による研究開発コストの低減  
必要な設備を共同利用することにより、研究開発コストを低減できます
- 警察・行政の支援を得て素早い対応が可能  
関連機関との協力関係に基づき、一社では困難な調整をスムーズに行えます
- 住民協力による実証・評価が可能  
地域住民を中心とした住民サポーター組織「Clubけいはんな」に協力頂けます  
※「Clubけいはんな」は、けいはんな学研都市を応援頂き、新産業創出に向けた研究開発・事業化を  
住民目線でサポート頂く組織で、既に多くの皆様に会員として協力頂いております
- 優れた道路環境と立地施設の協力  
ホテル、役所、商業施設、研究機関との協力関係があり、サービスの実証実験も可能です